

チャレンジ工房News

第 54 号

平成 27 年 9 月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

イラスト Aya・keiko

9月1日は「防災の日」です・・・

今月 9 月 1 日は「防災の日」で、防災の日を含む 1 週間前後を私たち市民が防災のことについて考える防災週間とされています。

この「防災の日」は、1923 年(大正 12 年)9 月 1 日に大規模な災害をもたらした関東大震災が発生した日にちなんで、昭和 35 年に制定されました。

またこの時期は、1 年の中でも最も台風の襲来が多い時期でもあることから「防災週間」として、私たち市民一人ひとりが「台風の高潮、津波、地震など災害に関する認識や知識を深めて、それらに対応する心構えを準備する期間」とされていて、9 月 1 日の「防災の日」の設定以降、全国各地で防災訓練や防災に関するイベント等が開催されています。

全国的にも、「首都直下型地震」や「南海トラフ地震」などの巨大地震が近い将来発生されるであろうと予測されており、前月号のニュースでも記載にした通り、尼崎市内にも四国沖・紀伊半島沖を震源とした震度 6 強～震度 7 程度の「南海トラフ地震」が発生するであると予測されています。

「南海トラフ地震」に備えての尼崎市全体の取り組みの一つとして「尼崎総合防災訓練」が前月の 28 日に武庫川河川敷であり、市内の障害者団体として私と広瀬代表理事の 2 人で参加してきました。



「四国沖・紀伊半島沖を震源とするマグニチュード 7 規模の南海トラフ地震が尼崎市内に震度 6 強の揺れと 3m の津波が 110 分以内にやってくる」という設定で「要援護者避難誘導訓練」や「ヘリコプター救助訓練」などの総合的な訓練があり、私たちは地域の人たちと地元の保育所の子どもたちと一緒に「要援護者避難誘導訓練」に参加し、河川敷に訓練用として設置された仮設の「津波一時避難ビル」に一時的に避難する訓練をしました。

武庫川河川敷も今年の台風による洪水の影響で所々砂の段差などが出来ていて、避難訓練中、車いすの前輪が砂に埋もれて身動きができなくなった場面も何度かありましたが、そのつど一緒に避難訓練に参加されておられた地域の方々に「大丈夫?」と声をかけて頂き、車いすの前輪の車輪を抱えて頂き一緒に避難して頂きました。

今回、私は「要援護者避難誘導訓練」のみの参加でしたが、この防災訓練を通じて、地震などの自然災害が発生したとき、何とか自分たちの力で工房や自宅の外まで避難さえできたら、「きっと避難する地域の人たちが、声をかけて下さって一緒に避難して頂けるのでは」と改めて確信することができました。

だから、日頃から地域との結びつきを大事にし、地域の方々に「救急時や自然災害時に何らかの支援の手を必要にしている障害者も地域の中で普通に生活をしているということ」を身近に感じてもらうためにも、私たち自らが積極的に地域の防災訓練や地域の行事などに参加していく必要性があるのではと考えています。

「東北作業所の物品販売支援事業」や「地域の避難訓練」に参加して学び得たことを市内の障害者や作業所仲間に発信していくことで積極的な「地域などの防災訓練」への参加を呼びかけていくことができればと思っています。

9月・10月の予定

9/28(月) 工房内デジカメ講座

13:00 ～ 15:00

※みんなで楽しく各自のデジカメ・スマホ・携帯での写真の取り方やパソコンへの写真データの移し方について学びます。

10/11(日) あまがさき市民まつり

阪神尼崎駅前広場周辺

※当工房はアルカイクホール広場にて
来年のカレンダーと東北の
作業所の物品を販売します。



サフラン夏祭りに行ってきました・・・

私の日々の自宅での生活を支えて頂いている「ケアチームサフラン」の夏祭りが先月 29 日に西宮北口付近の公園にてあり、当工房もオリジナルデザインの「うちわ・ポストカード」を販売するブースを出展させて頂きました。



サフラン夏祭りは、毎年8月にされておられるのですが平日にされることが多く、私個人的にもはじめて参加することができました。

今回の夏祭りのテーマは、ハワイアンをテーマにした「南国」で、パンケーキやスパムおにぎりなどの南国風の料理をはじめ、フラダンサーの方による「フラダンスライブショー」があったり、夏祭りの会場一帯には、サフランの職員さん手作りの「ヤシの木」が植えられたり、画用紙で作られたハイビスカスの花が飾られていて、一帯が南国のお祭りムード一色に包まれていました。

サフランから夏祭りの出展の依頼を受けたとき、私自身「夏祭りで何を販売しようか。」「カレンダーは、まだ時期が早い気がするし・・・」「ポストカードだけなら品数もなく、あまりにも寂しい感じがするし・・・」と色々迷いました。

当工房のイラストレーターAyaさんとスタッフで相談して、Ayaさんが描いた夏のイラストを使って、オリジナルデザインのうちわを作ることにしました。

カレンダーもチラシもそうなのですが、なかなか少数単位で印刷してくれるところはないので、いつも少数単位でも格安で印刷を受注してもらえるところを探すのに、苦労をしています。

ネットで色々検索していたら「1枚単位でも印刷してくれて、10種類までなら希望する本数だけ印刷してもらえる」印刷屋さんを探し当たることができたので、Ayaさんと私がデザインした5種類のうちわを10本ずつ発注し、夏のイラストのポストカードとともに持って行かせて貰い販売しました。

「うちわ」の和のイメージを基調にしたディスプレイを施し、私も甚平を着てうちわを持って涼しい雰囲気を出しながら販売することに・・・

Ayaさんがデザインした「イルカのうちわ」とAyaさんと共同でデザインした「チャレンジ美術館の仲間たちの夏祭りのうちわ」は、多くの人たちに「このうちわ可愛いね・・・」と好評を頂きました。

今回、Ayaさんも頑張ってデザインしてくれたこともあり、うちわ24本、ポストカード13枚売上げることができました。

有難うございました・・・

(曲 圭子)



「うちわ」は、いかがですか・・・

9月になってから朝・晩は、涼しくなり過ごしやすくなりましたが、日中はまだまだ残暑が厳しい日が続いています。残暑が厳しい日の外出のお供に心身共に涼しくなることができる当工房のオリジナルデザインのうちわは如何でしょうか・・・？ 是非、お買い上げ頂きご愛用下さい



あさがお、クマ花火、イルカ、ひまわり、
南国の5種類

1本 300円

お問い合わせ 06-4981-8120

